

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2016年4月14日～2016年4月20日)

平成 28 年(2016 年)4 月 22 日

H E A D L I N E S

政治

キリスト教受容1050周年に際する上下両院合同の国民議会の開催
 ワルシャワ・ゲッター蜂起73周年記念式典
 マチエレヴィチ国防大臣, ロシア軍機の米駆逐艦近接事案を批判
 ヴァシチコフスキ外相, 安全保障会議GLOBSECに出席
 ドゥダ大統領, 熊本地震を受けて弔電を发出
 ドゥダ大統領, ブルガリアを訪問
 ポーランド・デンマーク首相会談
 ポーランド・ドイツ外相会談
 マチエレヴィチ国防大臣, EU国防相会議に参加
 マチエレヴィチ国防大臣, ビドゴシチのNATO軍統合部隊を視察
 ヴァシチコフスキ外相, トルコを訪問

経済

大統領がAIIB加盟批准法案に署名
 ポーランド開発基金立ち上げ
 季節調整済GDP成長率は4.3%
 下院が農地売買を制限する新法を再可決
 欧州外の投資家によるポーランド不動産への投資が増加
 バルト・パイプラインは戦略的に重要—シドゥオ首相
 コンパニア・ヴェングロヴァ社の経営陣と労組がPGG移行に関し合意

大使館からのお知らせ

パスポートダウンロード申請書のご案内
 海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ
 大使館広報文化センター開館時間
 東日本大震災義捐金受付について
 文化行事・大使館関連行事

読者からのお知らせ

西村のんき個展 「MATKA (MOTHER)」

ポーランド日本国大使館
 ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696
 5000http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書, 在外投票, 旅券, 戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治

内政

キリスト教受容1050周年に際する上下両院合同の国民議会の開催【15日】

15日、ポーランドのキリスト教受容1050周年に際し、ポズナンにて、上下両院合同による国民議会が開催され、国会議員の他、ドゥダ大統領、シドゥウオオ首相及び各閣僚、カトリック教会代表、地方自治体代表、外交団等が出席した。ドゥダ大統領は、同議会における演説にて、966年にミエシュコ1世がキリスト教の洗礼を受け、ポーランドの方向性を決定したことはポーランドにとり最も重要な出来事であった、

キリスト教の遺産は、ギリシャ哲学及びローマ治世と並び、ポーランドの歴史及びポーランド国民の生活の在り方を形作った旨述べた。

ワルシャワ・ゲットー蜂起73周年記念式典【19日】

19日、ワルシャワ・ゲットー蜂起73周年記念式典がワルシャワ市内で実施され、ドゥダ大統領を始めとする要人が出席した。ドゥダ大統領は、本日はゲットー蜂起を想起し、自由のために戦った英雄に敬意を捧げる日である旨述べた。

外交・安全保障

マチェレヴィチ国防大臣、ロシア軍機の米駆逐艦近接事案を批判【14日】

12日、ロシア軍機は、米駆逐艦ドナルド・クックに近接し、また、ロシア軍ヘリも米駆逐艦の上空を飛行した。本事案を受けてポーランド海軍ヘリとの共同訓練は中止された。マチェレヴィチ国防大臣は、この行動は単なる挑発としてだけでなく、NATO、米国、ポーランドへの明確な意図があると看做さざるを得ないとコメントした。

要がある旨述べた。

ポーランド・デンマーク首相会談【18日】

18日、シドゥウオオ首相は、ワルシャワを訪問中のラスムセン・デンマーク首相と会談し、主にバルト・ガスパイプラインの建設構想を含むエネルギー問題、安全保障課題及び二国間経済関係につき意見交換した。両首相は、会談後にエネルギー分野におけるポーランド・デンマーク両国政府の協力に関する共同声明を発出した。

ヴァシチコフスキ外相、安全保障会議GLOBSECに出席【15日】

15日、ヴァシチコフスキ外相はスロバキア・ブラチスラバにて開催された安全保障会議GLOBSECに出席し演説を行った。同外相は、NATOの東方地域の強化の重要性を強調し、7月のNATOワルシャワ首脳会合において右強化が決定することへの期待を示すと共に、ロシアに関し、同国は他国の存続を脅かす実存的脅威であるとの認識を示した。

ポーランド・ドイツ外相会談【19日】

19日、ヴァシチコフスキ外相は、ワルシャワを訪問中のシュタインマイヤー独外相と会談し、主にNATOワルシャワ首脳会合、ロシア・ウクライナ紛争、エネルギー政策、ドイツ在住ポーランド人及びポーランド国内の独系少数民族の状況を含む二国間関係につき意見交換した。同外相は、ポーランドはワイマール・トライアングル(ポーランド・独・仏の協力枠組み)が定期的な会合のみならず重要行事の前に共通の戦略及び政策を形成すべく頻繁に活動することを希望している旨述べた。

ドゥダ大統領、熊本地震を受けて弔電を発出【18日】

18日、大統領府HPは、ドゥダ大統領が熊本地震を受けて安倍総理宛の弔電を発出したことを発表した。同大統領は、同弔電にて、日本国民、特に犠牲者の近親者への連帯の意を表している。

マチェレヴィチ国防大臣、EU国防相会議に参加【19日】

19日、マチェレヴィチ国防大臣、ルクセンブルクで開かれた、EUの国防相会議に出席し、防衛協力、安全保障情勢について議論した。

ドゥダ大統領、ブルガリアを訪問【18日】

18日、ドゥダ大統領はソフィアを訪問し、プレヴネリエフ・ブルガリア大統領との間で、主にNATOワルシャワ首脳会合、二国間関係及び地域協力の深化、ABC構想(注:アドリア海、バルト海、黒海の間地域の連携を強化する構想)の枠内における輸送インフラ、エネルギー・インフラの接続、移民危機につき意見交換した。同大統領は、ロシアとの関係につき、我々はロシアと対話を行う必要があるが、対話において、国際法の遵守等につき断固たる姿勢を示す必

マチェレヴィチ国防大臣、ビドゴシチのNATO軍統合部隊を視察【20日】

20日、マチェレヴィチ国防大臣は、ポーランド北部ビドゴシチに駐屯するNATO軍統合部隊(NFIU)司令部の発足式に参加した。この部隊は、NATOの緊急即応展開部隊(VJTF)の展開を支援するとともに、シュチェチンに駐屯する多国籍軍の隷下の部隊となる。

ヴァシチコフスキ外相、トルコを訪問【20日】

20日、ヴァシチコフスキ外相はトルコを訪問し、エルドアン大統領表敬及びチャヴシュオール外相との会談を行った。両会談では、主に二国間関係、EU・

トルコ関係、移民危機、中東の安全保障情勢につき意見交換が行われた。ヴァシチコフスキ外相は、60年以上にわたる二国間関係の歴史に言及した上で、トルコのEU加盟へのポーランドの支持姿勢を示した。

経 済

経済政策

大統領がAIIB加盟批准法案に署名【20日】

ドゥダ大統領はアジアインフラ投資銀行(AIIB)加盟のための批准法案に署名し、同法が成立した。AIIBは昨年12月に57カ国が合意文書に署名、うち18

カ国が批准手続きを完了している。ポーランドについては昨年11月に駐中国ポーランド大使がAIIB加盟のための文書に署名。ポーランドはAIIBに対して資本の0.84%にあたる8.3億ドルを拠出予定。

マクロ経済動向・統計

ポーランド開発基金立ち上げ【15日】

14日、開発省は、今後25年間の開発戦略「モラヴィエツキ・プラン」の一環として「ポーランド開発基金」を設立した。同基金は既存の産業開発庁(ARP)、情報・外国投資庁(PAIIIZ)、輸出信用保険会社(KUKE)、ポーランド開発銀行(BGK)、ポーランド企業開発庁(PARP)を統合したもので、投資、インフラ、輸出、海外展開、ビジネス促進、イノベーション、中小企業支援等を柱とする。4月末迄に役員が選出さ

れ、6月迄に業務の詳細を決定する予定。

季節調整済GDP成長率は4.3%【19日】

中央統計局(GUS)によれば、季節調整済の2015年第4四半期のポーランド経済成長率は当初予測の3.9%を上回り対前年同期比4.3%となった。また、2015年全体の経済成長率は3.6%となった。なお、財務省によれば、2017年の経済成長率予測は3.9%。

ポーランド産業動向

下院が農地売買を制限する新法を再可決【14日】

下院は、農地売買を規制する法律を再可決した。この法案では、一部の例外は認めているものの、国有地の5年間にわたる販売の禁止、農家同士の土地の売買の売買においても買い取り側に保有地の面積や居住年数等の要件を課している。元々は2004年のEU加盟時に適用されていたEU法の特例措置の期限を5月に迎えることを踏まえてのものであった。今回の改正に関し、国土の大半が耕作適地と見なされる中、企業による土地の購入を複雑にするといった専門家の指摘や、土地所有の権利を侵害しているといった意見、や他のEU加盟国を実質的に排除しており、EU法に違反するといった意見も出ている。4月30日の発効が見込まれている。

また、下院では私有林の政府による買い取りを認める法案を可決している。

欧州外の投資家によるポーランド不動産への投資が増加【20日】

過去3年間の不動産投資においては、米、独、英からの投資が上位を占めていたが、近年EU外の国からの不動産投資(病院、学生寮、賃貸集合住宅等)が増えている。今年2月には、南ア Redefine 社によるEco Prime Properties社の8.9億ユーロに上る買収が行われた。南ア以外にも中国、シンガポールおよびオーストラリアといった国からの投資も増えてきている。

エネルギー・環境

バルト・パイプラインは戦略的に重要—シドゥオ首相【18日】

デンマークのラスムセン首相と会談したシドゥオ首相は、ポーランドとデンマークとを結ぶバルト・パイプラインに関し、エネルギー安全保障を高める観点で戦略的に重要であると強調した。同パイプラインによりノルウェーからの天然ガス調達が可能になる。同建設には欧州委員会の補助金40万ユーロを確保している。シドゥオ首相は、FS調査も今年末には完了すると述べ、デンマーク側の同計画への継続的な支

持を求めた。

コンパニア・ヴェングロヴァ社の経営陣と労組がPGG移行に関し合意【19日】

コンパニア・ヴェングロヴァ社(KW)の経営陣と労組は、新会社、ポーランド鉱業グループ(PGG)設立に合意した。両者は一部手当支払いの2年間凍結や一部鉱山の整理機関への移管等についても合意した。署名式には、エネルギー省トフジェフスキ大臣とトビショフスキ副大臣も立ち会った。最長で新たな労

働協約が発行する2018年1月まで雇用等は現状であるが、実質的な始動は5月1日になる。
が維持されるという。PGGの公式な設立は4月26日

大使館からのお知らせ

パスポートダウンロード申請書のご案内

本年1月4日から、パスポートダウンロード申請が開始されています。日本国外でパスポート申請を行う方は、ご自宅などでこれらの申請書をダウンロードし、必要事項を入力・印刷することで、パスポートの申請書が作成できるようになります。詳しくは、下記リンク先をご覧ください。

http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3_001509.html

海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ

当館ホームページにおきまして、テロ・感染症・麻薬犯罪等対策と「たびレジ」による緊急連絡先登録のお願いを掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2015C361>

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報：<https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先：在ポーランド日本大使館広報文化センター（電話：22-584-73 00，Eメール：

info-cul@wr.mofa.go.jp，住所：Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成28年3月31日までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin_j.htm

文化行事・大使館関連行事

【開催中】現代日本の工芸展【3月1日(火)～5月15日(日)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、国際交流基金巡回展「現代日本の工芸展」が開催中です。

開催場所：マウオポルスカ県、クラクフ市、日本美術技術博物館、ul. M. Konopnickiej 26

詳細：<http://manggha.pl/exhibition/64>

【開催中】日本人形展【3月20日(日)～6月26日(日)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、日本人形展が開催されます。

開催場所：マウオポルスカ県、クラクフ市、日本美術技術博物館、ul. M. Konopnickiej 26

詳細：<http://manggha.pl/>

【開催中】俳画展【4月18日(月)～5月6日(月)】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、写真家トマシ・ブジアック氏及び俳人ロベルト・カニア氏による共作俳画を展示中です。入場無料。

開催場所：在ポーランド日本大使館広報文化センター（電話：22-584-73 00，Eメール：

info-cul@wr.mofa.go.jp，住所：Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

【予定】ヨーロッパ相撲選手権 大会【4月21日(木)～24日(日)】

クروتシン市にて、ポーランド相撲連盟主催による『ヨーロッパ相撲選手権大会』が開催されます。

開催場所：ヴィエルコポルスキ県、クروتシン市

詳細：<http://sumo.org.pl>

【予定】日本デー2016【4月21日(木)～22日(金)】

ルブリン市にて、マリア・スクウォドフスカ＝キュリー大学政治学部極東クラブ主催による『日本デー2016』が開催されます。日本の伝統と現代文化の紹介(書道, コスプレ, 武道, 日本食など)が予定されています。

開催場所: ルブリン県, ルブリン市, ul. Plac Litewski 3

詳細: <https://sknjaponia.wordpress.com/>

【予定】アイスホッケー世界選手権大会【4月23日(土)～29日(金)】

アイスホッケー日本代表チームがポーランドのカトヴィツェで開催される「2016IIHF 世界選手権ディビジョン I グループ A」に出場します。

日程: 4月23日～29日

場所: カトヴィツェ市 Spodek Arena

対戦国: 日本, イタリア, オーストリア, スロベニア, ポーランド, 韓国

試合対戦日程: <https://jihf.or.jp/game/detail.php?id=236>

チケット情報: <https://pzhltv.ebilet.pl/szukaj.php?t=o&oid=1139>

【予定】日本画ワークショップ【4月25日(月) 17:00～】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、日本画専門家、齊藤弥氏及び齊藤さゆり氏による日本画に関する講演・ワークショップが開催されます。入場無料。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 -584 -73 00, E メール:

info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

【予定】盆栽トリエンナーレ【4月30日(土)～5月1日(日)】

ヴロツワフ市にて、ポーランド日本親善友好財団「波」主催による『盆栽トリエンナーレ』が開催されます。盆栽の展覧会、ワークショップ等が予定されています。

開催場所: ドルノシロンスキェ県, ヴロツワフ市, ul. Wystawowa 1

詳細: <http://fundacja-nami.pl/triennale-bonsai-polish.html>

読者からのお知らせ

【予定】西村のんき個展「MATKA (MOTHER)」【4月21日(木)～27日(木)】

場所: ポーランド, ポズナン GALERIA U JEZUITOW (ul. Dominikańska 8)

日程: 4月21日(木)～27日(水)

異なる文化を肌で感じながら描いた作品によるインスタレーションです。ポズナンの街で出会ったマリア像の母性を見つめ、生命と宇宙を結ぶパワーを歴史的建築空間の教会ギャラリーで表現します。

<https://www.facebook.com/events/1016771045079443/>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。

報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。

記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。)

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。

在ポーランド日本国大使館 news@mail@wr.mofa.go.jp(ご連絡は電子メールでお願いします。)